

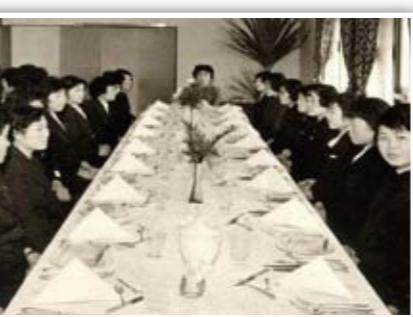
学園100年の歩み

地域とともに歩んだ 100年の歴史

1915年（大正4年）、ここ津山（旧苦田郡津山町田町）の地で産声を上げて以来、一貫して地域の暮らしを支える人づくりに邁進してきた。

地元の強い要請を受け、苦田郡教育会が女子教育を担う津山高等裁縫学校を設置し、実に100年という長い歴史の中で、地元地域・社会のニーズに応えるべく、幾たびかの教育改革を行ってきた。戦前には高等学校を設立し女子教育の充実に寄与。戦後の学制改革により新制の美作女子高等学校（現岡山県美作高等学校）を母体として、1951年（昭和26年）美作短期大学を設置。さらに1967年（昭和42年）、4年制大学の開学へと発展した。同時に附属幼稚園の開園、大学院・地域生活科学研究所の併設等、地域に根ざした教育活動を展開してきた。

2015年（平成27年）、100周年記念事業としてキャンパス整備事業を推進。美作大学・美作大学短期大学部に図書館と情報教育を融合した、「学園創立100周年記念館」が完成する。岡山県美作高校では記念校舎の建設が始まる。



1915年（大正4年）苦田郡教育会が苦田郡津山町（現・津山市）に津山高等裁縫学校創立。位置に校舎を移転。
 1920年（大正9年）津山実科高等女学校と改称。
 1921年（大正10年）津山実科高等女学校が山北500番地の現在位置に校舎を移転。
 1940年（昭和15年）新制岡山県美作中学校開校。
 1947年（昭和22年）新制岡山県美作高等女学校開校。
 1948年（昭和23年）美作短期大学開学。
 1951年（昭和26年）記念として本館竣工。
 1956年（昭和31年）岡山県美作中学校を廃止。
 1964年（昭和39年）上河原（現・北園町）に美作女子大学開学。
 1967年（昭和42年）山北（現・北園町）に美作幼稚園開園。
 1968年（昭和43年）美作幼稚園を美作女子大学附属幼稚園と改称。
 1972年（昭和47年）岡山県美作高等学校が男女共学化。
 1978年（昭和53年）美作短期大学を美作女子大学短期大学部と改称。
 1990年（平成2年）学園創立75周年記念として白梅記念館竣工。
 1995年（平成9年）岡山県美作高等学校通信制課程設置。
 1997年（平成9年）ラルド高校と姉妹校締結。
 2001年（平成13年）岡山県美作高等学校修習課程開設。
 2002年（平成14年）美作女子大学・美作女子大学短期大学部を美作大学に名称変更。同、男女共学化。
 2003年（平成15年）美作大学・美作大学短期大学部・地域生活科学研究所設置。
 2005年（平成17年）美作大学・美作大学短期大学部と改称。
 2015年（平成27年）学園創立100周年記念として100周年記念館竣工予定。



大正12年 津山実科高等女学校

[○…大学院 ●…大学 ○…短大 ●…高校 ●…中学校 ●…旧制度校 ●…幼稚園]

